

「自主的に学ぶ力」という意味での学力とは何か

開倫塾

塾長 林 明夫

1. おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。

今日8月9日は、長崎原爆の日です。8月6日は広島原爆の日、今日は長崎原爆の日、8月15日は終戦記念日と、日本の歴史にとって、また、世界の歴史にとって非常に大事な日が続きます。各新聞社は集团的自衛権・日本の安全保障・世界の平和について相当熱を入れて特集を組んでいますので、新聞をじっくりと読んで日本の平和・世界の平和について考えていただければありがたいと思います。
2. さて、この番組は受験生の皆様や社会に出られている皆様に「どのようにしたら効果の上がる学習ができるか」をお伝えする学習についての専門番組ですので、今日は「学力とは何か」というテーマでお話をさせていただきたいと思います。学力とは、学校の定期試験や実力試験、模擬試験などでよい点数・よい偏差値を取ったり、難しい学校へ行ったりすることだと考える方もいるかもしれませんが、それは学力の一つの現れであって、他の考えもあります。それは自主的に学ぶ力であると私は考えます。つまり、学校の試験でよい点数を取ること・難しい学校に進学を果たすこと・難しい試験に受かることなどは自主的に学ぶ力を発揮した結果の一つの現れに過ぎませんので、今日は自主的に学ぶ力、つまり学力とはいったい何かについて皆さんと一緒に具体的に考えていきたいと思います。
3. 例えば、2学期になって学校が始まると、学校に在籍している皆さんは朝起きて登校します。遅刻しないで学校の教室に着き、朝の清掃やホームルームの時間を迎えますが、これも自主的に学ぶ力、つまり学力だと思います。
4. 授業が始まると、手を机の上に置いて先生の目を見て真剣にお話を聞く、これも自主的に学ぶ力、つまり学力だと思います。また、先生のお話を聞き取って必要かそうでないかを自分で判断してノートに取れること、先生が黒板に書いたことを消される前に素早くノートに取れること、取ったノートをあとで見やすいように整理すること、そのノートを繰り返し繰り返し読み直して必要なことをどんどん書き加えて自分なりのテキスト・マイノートブックを作ること、つまりノートを活用できることも、自主的に学ぶ力、学力だと思います。さらに、授業中はおしゃべりや居眠り、ケータイなどをしないで先生の授業に集中できることも、自主的に学ぶ力、学力だと思います。逆に言うと、おしゃべりの多い人や授業に集中できない人は、自主的に学ぶ力、学力があるとは言えないと思います。

5. 授業の前にテキストを読んだり問題を解いたりしてその日の授業の予習をすることも大切です。ですから、予習をしていて意味のわからない言葉があったら辞書を用いて調べる、調べた意味をノートに書き写してその場で覚える、その言葉の意味をよく理解した上で言葉と意味が正確に書けるようになるまで書き取りの練習をする、このような予習ができる人は自主的に学ぶ力、学力があると言えると思います。ところで、予習をするのは何がわからないかをはっきりさせてから授業に臨むためです。そのような予習の意味をちゃんと理解して予習を行い、何がわからないかをはっきりさせてから授業に臨むことができる人は予習をする力のある人ですので、自主的に学ぶ力、学力があると思います。
6. 授業が終わったあとにその授業を思い出しながら振り返ることを、英語でリフレクションと言います。振り返る力のある人は、自主的に学ぶ力、学力があると言えると思います。また、授業が終わったあとにその日の授業でやった内容をもう一度ノートにやり直すことができる人も、自主的に学ぶ力、学力があると言えます。それから、授業で学んだ内容の中に意味のよくわからないことばがあったらもう一度辞書で調べる、わからない内容があったら教科書・授業中のノート・参考書などでわかるまで調べる、場合によっては図書館に向いてどんな意味なのかを調べる、これらができる人も自主的に学ぶ力、学力があると言えます。
7. 予習や振り返りの学習をして十分に理解できた内容をテキストやノートを用いて大きな声で繰り返し読み返すことで、シミからシミまで正確にスラスラと読めるようにする。最後は何も見ないでスラスラと言えるようにする。これを暗唱と言いますが、学んだことを何も見ないでスラスラと口を突いて出るようになるまで練習する、つまり、音読練習ができる人も自主的に学ぶ力、学力があると言えると思います。
8. さらに、何も見ないでスラスラと言えるようになった内容を、教科書の書体(楷書)で書き順も含めて正確に書けるようになるまで書き取り練習ができる人は、自主的に学ぶ力、学力があると言えます。また、 $1 + 1 = 2$ や $a + 2a = 3a$ のような簡単な計算などが問題を見た瞬間にパツパツと条件反射で正解できるまで繰り返し繰り返し練習できる人も、自主的に学ぶ力、学力があると思います。
9. いろいろな試験がありますが、学校の定期試験で範囲表に基づいて自分の力で十分に学習して今まで以上のよい点数を取ることができる人も、自主的に学ぶ力、学力があると思います。模擬試験も同じで、十分な準備をしてよい点数・偏差値を得ることができる人は、自主的に学ぶ力、学力があると思います。社会に出て、仕事や社会的活動、人生にとって必要なことを自ら学ぶ力のある人は、学力があると思います。
10. テストでよい点数を取ったり難しい学校に入学したりすることをもって学力が高いと言う人もいますが、私はそうではなくて、誰かに言われたからではなくて自ら進んでやることができる人のことを学力のある人だと思います。中央教育審議会が中心となって議論している内容が、このような学力観です。ですから、放送をお聴きの皆様も、「これからの学力とは何か」について是非お考えいただければと思います。

